

24 週 信者の死

質問 37. 信者が死ぬ時、キリストから受ける有益などは、何ですか。

答え I 信者が死ぬ時、その靈魂が完全に聖くされ、すぐに、栄光に入っていく、その体は、なおキリストに結合され、復活の時まで墓の中で休みます。

解説

信者の死の一般的有益

信者は死ぬとき、靈魂と体の分離が起きます。これは、復活の時まで持続されます。しかし信者は有益を得たことで、幸せな状態に至るようになります。それ以上、罪惡な考えを持たなくて済み、肉を持っていた時に受けていた苦しみは受けなくなります。ダビデは詩 31 編で、自分の人生は嘆きと後悔とに満ち、涙によって始まり、ため息で一日一日を過ごしたと述べています (詩 31:10)。しかしこれからは、もう、そのような苦しみはありません。これから信者は、死を通して神の栄光を見られます。信者は、預言者たちが見た、神の栄光を見ることでしょう。そして神の愛を歌い、楽しむことでしょう。信者は、キリストが用意した天の家で住み、先に召された信者たちと、御使いたちとの交際を分かち合うでしょう。

霊魂が完全に聖くなる

信者は、この地で生きる時には、恵みと聖さの中で成長し、罪と戦わなければなりません。今、死を迎えることで、聖霊の力によってキリストが用意してくださった救いが、すべての領域において適用されます。体の病は取り除かれ、肉体の情欲も休みます。罪悪となる環境から完全に分離され、罪をそれ以上犯さなくなります。悪い者たちの策略と攻撃もそれ以上受けなくなります。この世のすべての敵からも、救われたからです。

このように完全になれるとは、さらに確かな知識を持つようになるからです。使徒パウロはぼんやり知っているときましたが、それからは、完全な知識を持つようになります。今やその霊魂は、神に完全に区別され捧げられます。その者は、恵みの増加のために祈る必要もありません。自分が望むままに神を愛することができます。信者の霊魂は、死を通して聖さが完全になるからです（ヘブル 12:23）。

栄光に入る

信者が死ぬとき、その霊魂は、栄光に入ります（ルカ 23:43）。勿論、キリストの再臨と、それによる、私たちの体の復活によって、私たちの救いが完成されるから、これが最後の状態ではありません。しかし、信者の霊魂は聖くされ、キリストと交わり、キリストの臨在の中にいることで完全になります。キリストはすでに眠っている者の初穂となり、栄光の中におられ、天の御座の右に座しておられます。それで信者は、栄光のうちにいるようになります。この状態は、罪と苦しみから完全に開放された状態であり、神とキリストの完全な愛を受けている状態です。キリストにあって神の栄光を見られます。その霊魂の状態は、非常に平安な状態です。それゆえ、神を賛美し礼拝を休みません。この状態は、すでに

贖われた者たち、以下、御使いたちと交際を味わっている状態です。

相変わらず、キリストと結合されている

信仰によってキリストと結合されているのは、体と霊魂すべてを含めます。ましてや、死が、霊魂を肉体から分離させておいたけど、キリストからは分離させることはできません。信者が死ぬとき、神秘的なことに、キリストとの結合はそのままです（1テサロニケ4:14）。キリストが栄光のうちに、その霊魂と結合しておられる。体は墓で朽ちているけど、それでも共におられます。信者の肉体は、復活の時まで墓で休むのです（イザヤ47:2、57:2）。

死が、すべてを失わせるものではありません

人々は、死がすべてを失わせると考えます。この地に最も心を置き、この世の物を追求する人々には言うまでもなくそうでしょう。しかし、信者の死は失うのではなく、得ることです。罪から完全に自由になり、すでに栄光の状態に入っている敬虔な霊魂たちと交際ができ、思いっきり神を賛美し、礼拝できるからです。従ってキリストにあって死ぬのが、どれほど幸せなのかを考えるべきであり、死を恐れてはいけません。

未信者の死の状態

未信者には、墓が、彼らの監獄になるでしょう。彼らの霊魂は、死んだ後、直ちに地獄に落ちるでしょうし、そこで、最後の審判の日まで、恐れと苦しみの中でいるようになります。彼らは、墮落した天使たちと一緒に、暗闇に縛られているでしょう。彼らは、最後の審判の日を待ちながら、極まる苦しみと恐れの中で叫び続けるでしょう（Ⅱペテロ2:4）。